

令和 6 年度 すくわくプログラム

2歳児クラス うさぎ組		報告者 飯塚 広華		
テーマ	霜柱はどんな音がするだろう？ ～ 自然物の音に興味を持つ～	スケジュール	日にち	令和7年 2月 5日 (水)
			時間	10:00~11:00
			参加人数	8名×2グループ
ねら動いの	公園に散歩に行った際に日陰にたくさん霜柱が出来ていたため、踏むとどんな音がするかを尋ねて冬の自然物に興味を持つ。			
活動内容	霜柱を踏んで割ってみる。どんな音がしたか尋ねる。割れた霜柱を触ってみる。色々な大きさの霜柱を見つけて持ってみる。光にかざすと光ってきれいであることを伝えて太陽にかざしてみる。時間が経ってから溶けているか見に行ってみる。	準備品	<ul style="list-style-type: none"> ・公園 ・霜柱 ・図鑑 	
子どもの様子	① 保育士が「ここにたくさんあるよ！」と声を掛けて子ども達に知らせました。子ども達は、興味を示して「すごーい！」「冷たい」「固まっている」などと触った感触を言葉で伝えていました。	②保育士が「どんな音がするかな？」と問いかけると霜柱を踏み始めました。「パリパリする！」「カリカリ！」などと子ども達が知っている言葉で表現していました。		
				
	③友達が割れた霜柱を手を持って見せていると他の子ども達も、探して友達や保育士に見せていました。持っていた霜柱を手から離すと手が黒くなり、溶けてしまうことに気付きました。	④見つけた霜柱を光に当てると光ることを子ども達に伝えると、太陽に当てて「キラキラしてる～」「きれい」と言ってしばらく楽しんでいました。		
				
保育士の気づき	この日は、保育士の声掛けによって色々な気付きをしていた子ども達でしたが、公園から帰る前に太陽が出て暖かくなったため、霜柱が溶けていないか気になり「見に行きたい」という子がいたため、見に行きどうだったか尋ねるとあつたところがまだ日陰だったため「溶けていなかった」と言って疑問が解決してすっきりしていました。その日以降、部屋にある図鑑を見て霜柱を見つけて保育士や友達に「これ見たよね」と言って会話をしていたり、別日に園庭で遊んでいると一人の子が日陰に霜柱が出来ているのに気づいて、数人の子が取って嬉しそうに見せており、自然物に興味を持って楽しめている姿が見られました。			